

## ☆ 社会が求める力 ～ある企業の例から～

就職しても、すぐやめてしまう生徒が多く心配しています。



環境調整が大切な障がいのある生徒にとって、就労先は本人の特性とのマッチングが大切です。会社がどんな人材を求めているかを確認することをお勧めします。



### 【障がい者雇用を行っている企業が求める力～ある企業の例～】

企業にとって人材は会社を支える大事な要素です。ある企業は採用時に重視する点を、以下の5点としているそうです。

1) 働く上での基本的な生活習慣（身だしなみ・時間管理・金銭管理）

2) コミュニケーション能力（あいさつ・報告）

（例）どんな手段でもいいので、意思を伝えることができる。

3) 障がい受容

①自分は何ができて、何ができないのか？

②できないことも、どのようなサポートがあるとできるのか？

4) 理解力

（例）言われれば分かる。書いてもらえれば分かる。手本を見せてもらえれば分かる。

5) 指示の順守（素直な態度）

①指示されたことを嫌がらず、意欲的に取り組むことができる。

②失敗した時に、ごまかさず、すぐ報告をすることができる。

③質問に素直に答えられる。嘘をつかない。事実が言える。

先生方は、生徒ができなかった時や失敗した時に怒っていませんか？  
本人が「教えてください」「失敗しました」と言った時こそ、たくさん褒めてあげてください！！

できないことは、できるようになるまできちんと教えます。失敗してもすぐ言ってくれば、大丈夫です。

明るく元気に働ける素直な生徒さんを育ててください。



ある社長さん

### 会社が困るのは 『嘘』『ごまかし』『事実が言えない』！！



できなくても 他の人と比べられなければ 嘘をつかずに済みます！

失敗しても 責められなければ ごまかさずに済みます！

どんなことでも 怒らずに聞いてもらえれば 事実が言えます！



**能力や結果だけを評価するのではなく、過程を大切に教育が求められます！**

**社会に 求められる力 育てていますか？**